

うれしいこと、一緒に。

地域に貢献し、  
地域とともに未来へ歩み続ける  
「もりしん」を目指して



皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から杜の都信用金庫をご支援・お引き立て賜りまして、誠にありがとうございます。

当金庫の経営姿勢、財務状況等を皆様にわかりやすくお知らせするために、今年もディスクロージャー誌「杜の都信用金庫REPORT2018」をお届けいたしますので、ご高覧いただければ幸いです。

さて、当金庫は、「東日本大震災からの復興を地元の信用金庫として加速させるとともに、『まち・ひと・しごと創生法』の基本理念を尊重し、地域やお取引先の更なる成長・発展等に向けた取り組み」を、第4次中期経営計画(平成27年度～平成29年度)の第一の柱として推進してまいりました。その結果、地域の皆さまの力強いお引き立てに支えられまして、おかげさまで、預金・貸出金ともに順調に推移し、当期純利益も9期連続で黒字を確保することができました。

平成30年度は、今後3か年にわたる「第5次中期経営計画」のスタートの年となります。大震災からの復興は未だ途(みち)半ばではありますが、「地域社会のために設立された地元の信用金庫」を基本として、被災地域の復興支援はもとより地域の稼ぐ力や雇用の創出につながる「地方創生」に資する取り組みを加速するためにも、お客さまにご満足頂ける金融サービスのご提供に努め、より地域の皆さまのお役に立ってまいりたいと存じます。

全役職員がこれまで培ってまいりましたお客さまとの信頼関係をさらに深掘りし、“うれしいこと、一緒に。”を合言葉に、「地域に貢献し、地域とともに未来へ歩み続ける“もりしん”」を目指して取り組んでまいりますので、より一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成30年7月

杜の都信用金庫

理事長 星 倫市